

2021年7月8日

各位

SMFL 未来パートナーズ株式会社  
三井住友ファイナンス&リース株式会社

### 不動産事業における環境認証・評価の取得について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橘 正喜、以下「SMFL」）が 100%出資する SMFL 未来パートナーズ株式会社（取締役社長：寺田 達朗、以下「SMFL 未来パートナーズ」）は、不動産事業において環境認証・評価を取得した建物の賃貸事業を開始します。

今般の取り組みの対象建物は、新宿駅東口前の既存オフィスビル「NEWNO・GS 新宿ビル」、名古屋駅太閤通口至近の新築オフィスビル「(仮称) 中村区則武 1 丁目プロジェクト」、東急東横線自由が丘駅至近の新築商業ビル「(仮称) 自由が丘 2 丁目計画」、金沢市中心部の新築宿泊施設「(仮称) 片町一丁目計画」の 4 物件で、それぞれの建物の環境特性に合わせて、建物の環境性能を評価する CASBEE（建築環境総合性能評価システム）または DBJ Green Building 認証を取得します。さらに建物の設備特性に応じて、設備の省エネ性能を評価する BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）の評価を取得します。建物の環境性能の評価では、省エネルギーや環境負荷の少ない資機材の使用といった環境性能、利用者の快適性、環境リスク・防犯・防災への対応、周辺環境への配慮、ステークホルダーとのパートナーシップ・情報開示を総合的に評価することで評価ランクの認証が行われます。また、建物の省エネ性能の評価では、国土交通省が定めた評価基準に基づき建物の省エネルギー性能が評価されます。

SMFL 未来パートナーズでは、不動産事業を主力事業の一つに位置づけ、不動産リースをはじめとする各種ファイナンスサービス・スキームを提供するとともに不動産の開発・賃貸などリースやファイナンスの枠を超えた新たな価値を創造するソリューションを提案しています。昨今の不動産事業における環境配慮型ビルへの関心や期待の高まりを受けたテナントや投資家をはじめステークホルダーのニーズに対応し、ビジネスパートナーとの共創を図ります。本件に続き、今後とも環境認証・評価を取得した建物への不動産リース、環境認証・評価の取得方針に則った不動産開発を進めていきます。

SMFL では、Our Vision（私たちの目指す姿）に“SDGs 経営で未来に選ばれる企業”を掲げ、不動産事業において、SDGs の 17 の目標の内“7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに”および“11 住み続けられるまちづくりを”を重点取り組み項目としています。これからも、環境性・快適性・健康性に配慮した不動産投資を進め、脱炭素社会と循環型社会の実現に貢献していくとともに開発事業を通じて、地域活性化や価値向上に向けた街づくりさらに地域と連携した災害時対応を推進していきます。

「NEWNO・GS 新宿ビル」



(仮称) 中村区則武1丁目プロジェクト



(仮称) 自由が丘2丁目計画



(仮称) 片町一丁目計画



以上

【お問合せ先】

三井住友ファイナンス&リース株式会社

広報 IR 部

山本

TEL 03-5219-6334